

十六アジアレポート 2023年12月号

JUROKU ASIA REPORT DECEMBER 2023

2023年12月1日 発行 十六銀行 ソリューション営業部 海外サポート室

目次

1. シンガポール:「シンガポールのハラル市場 ～宗教と文化と技術の共生～」
シンガポール駐在員事務所 高井昌彦
2. 為替相場情報

本書中の情報は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては全てお客様御自身でご判断くださいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行及び執筆者はその正確性を保証するものではありません。また、本書中の情報は、法律上、会計上、税務上の助言を含むものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談ください。

1. シンガポール:「シンガポールのハラール市場

～宗教と文化と技術の共生～

シンガポール駐在員事務所 高井昌彦

シンガポールは、中国系、マレー系、インド系、ヨーロッパ系、アラブ系など、多種多様な民族で構成される国です。そのため、様々な宗教や文化が共生しており、日本でダイバーシティ&インクルージョンが注目される前から、当然にしてそれが根付いている国であると私は感じています。このような特色があるシンガポールで、ハラール市場は特に重要な役割を果たしています。

【ハラールについて】

まず、ハラールについて認識いただきたいことがあります。イスラム教徒（以下“ムスリム”）の「ハラールを守る」とは、ヒンドゥー教徒が「牛肉を避ける」とことは本質的に意味が異なります。日本人が法律を守ることは当然であると認識しているように、ハラールはムスリムが守る大切な教義、ルールです。したがって、ムスリム向けのマーケティング戦略を検討する際には、ハラールの概念を理解することが不可欠です。

ハラールとはイスラム教のコーラン（聖典）に基づき許可されたものを指します。食品や商品だけでなく、サービスの提供など活動自体の指標にもなります。シンガポールでは、ハラール認証を取得したレストラン、食品製造業者、食品小売業者など、様々なセクターでハラール製品が提供されています。

シンガポールでハラール製品を提供する企業はムスリム法施行法（Administration of Muslim Law Act）に基づき運営されている MUIS（Majlis Ugama Islam Singapura）という認証機関からシンガポール・ハラール認証を受けます。その認証を受けるためにはイスラム教の教義に則った製造等プロセスと原材料の選定が求められます。こうしたプロセスを経てでも参入すべき魅力的な市場と注目されているのが、主にムスリムをターゲットとしたハラール市場です。



【写真】シンガポールの街中では多くの飲食店でハラール商品が提供されています。

【ハラール市場について】

シンガポールでハラール製品に注目が集まる理由として、多民族国家でムスリムの方が多く暮らしていることもありますが、それ以上に無視できない巨大市場としての魅力が挙げられます。アメリカの調査機関「Pew Research Center」による世界の宗教構成調査によれば、世界には約 19 億人以上のムスリムがいるとされています。またその人口はインド、インドネシアの人口増加に伴い、近い将来キリスト教徒を超え世界一位となると言われています。この巨大な人口をターゲットとするハラール市場は、企業にとって魅力的であるに違いありません。

このような背景から、当然にハラール製品の需要はシンガポール国内外で増加しています。近年では、イスラム教義に則しながら流行を取り入れたモデストファッションをはじめ、若い世代向けの新たなハラールブランドや飲食店が市場に参入してきています。こうした企業は、異なる宗教や民族背景を持つ人々が共通の食品や商品、



【写真】ハラール認証を取得した若者向けのカフェ

文化を楽しむことができる場を提供しています。これは、ハラルは「高品質で安全」「ヘルシー」というイメージを築き上げ、非ムスリムの方にも受け入れられ易くした成果だと私は感じています。

国名	キリスト教	イスラム教	無宗教	ヒンドゥー教	仏教	その他
全世界	23億8,275万人 31.1%	19億711万人 24.9%	11億9,375万人 15.6%	11億6,144万人 15.2%	5億699万人 6.6%	5億529万人 6.6%
アジア	3億1,983万人 7.2%	11億3,999万人 25.7%	8億8,784万人 20.0%	11億5,192万人 26.0%	4億9,941万人 11.3%	4億3,440万人 9.8%
日本	219万人 1.8%	22万人 0.2%	7,478万人 60.0%	4万人 0.0%	4,138万人 33.2%	605万人 4.9%
シンガポール	104万人 17.7%	95万人 16.2%	97万人 16.5%	38万人 6.5%	189万人 32.2%	64万人 10.9%
中国	7,241万人 5.2%	2,801万人 2.0%	7億2,010万人 51.8%	3万人 0.0%	2億5,470万人 18.3%	3億1,418万人 22.6%
タイ	65万人 0.9%	429万人 6.0%	20万人 0.3%	8万人 0.1%	6,612万人 92.6%	8万人 0.1%
ベトナム	807万人 8.4%	18万人 0.2%	2,876万人 29.9%	1万人未満 0.0%	1,556万人 16.2%	4,375万人 45.4%

(下段は各地域・国における割合)

出所: Pew Research Center[Religious Composition by Country, 2010-2050]より筆者作成

【フードテックとの共生について】

シンガポールは国土が狭いため、政府は食料自給率の増加を目指し、フードテック分野に注力しています。大豆など植物由来のお肉、いわゆる代替肉のような製品が広まり、スーパーや飲食店でも提供されています。

フードテックは、独自の製造プロセスや原材料を必要とするハラルのような、ルールの違いにも柔軟に対応できる分野です。シンガポールでは多くの食に関する展示会が開かれますが、フードテックのブースではヒジャブを着用したムスリムの女性もよく見られます。ハラルとフードテックは非常に相性が良く、新たな市場を開拓する商品が生まれる可能性が高い分野であると私は考えています。

【さいごに】

シンガポールは東南アジアの玄関口といわれます。東南アジア進出を視野に入れた企業がその足掛かりとして拠点を設け、多民族国家を活用したテストマーケティングなどを行い東南アジアでの自社商品流行の機会を探ります。そんなシンガポールではハラル製品の需要が拡大しており、特にインドネシアなどムスリムが多い周辺市場も目指す企業にとっては魅力的かつ戦略的要素を持っています。

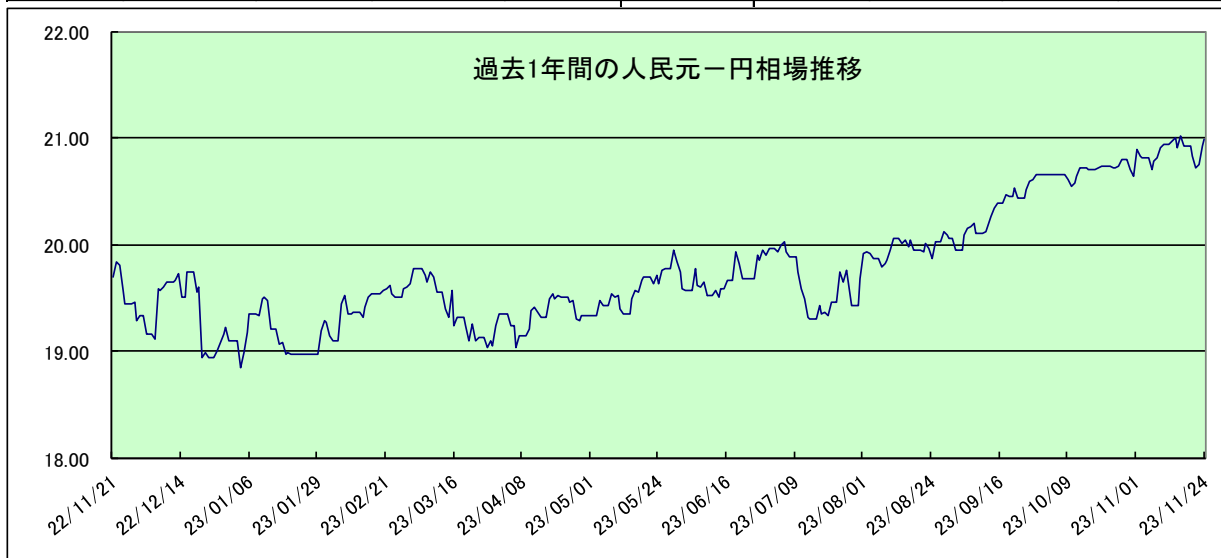
今や、「メイドインジャパン」だけで競争する時代は過ぎ去りました。ハラル認証は、企業にとって自社の強みを強調できる要素として大いに期待できます。十六銀行は一般社団法人ハラル・ジャパン協会と業務提携しており、国内でもハラルに関する情報を取得できます。是非、十六銀行にご相談下さい。

2. 為替相場情報

(1) 人民元一円為替相場(中国人民銀行公表仲値)

(単位:1人民元当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
10月23日	20.73226	10月24日	20.71895	10月25日	20.71766	10月26日	20.74172	10月27日	20.79261
10月30日	20.70351	10月31日	20.64708	11月1日	20.89384	11月2日	20.83594	11月3日	20.81729
11月6日	20.70265	11月7日	20.78224	11月8日	20.81122	11月9日	20.90170	11月10日	20.94504
11月13日	20.96744	11月14日	20.99561	11月15日	20.90301	11月16日	21.01458	11月17日	20.92006
11月20日	20.83290	11月21日	20.72238	11月22日	20.74560	11月23日	20.92707	11月24日	20.98328



上記表、及びグラフはこの公表仲値を便宜的に1人民元当たりの日本円へ換算し直した相場です。
そのため、正式な人民元相場が必要な場合は、中国人民銀行にお問い合わせ下さい。

(2) ドルー円為替相場(当行公表仲値)

(単位:1ドル当たりの日本円)

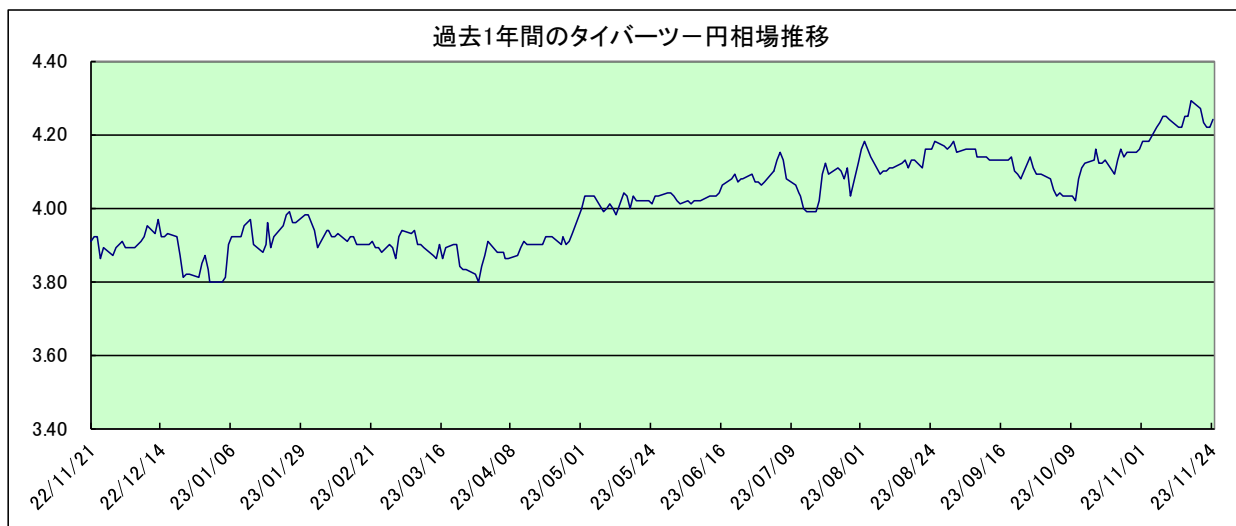
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
10月23日	149.89	10月24日	149.76	10月25日	149.99	10月26日	150.28	10月27日	150.38
10月30日	149.86	10月31日	149.51	11月1日	151.47	11月2日	150.62	11月3日	-
11月6日	149.67	11月7日	150.10	11月8日	150.67	11月9日	151.08	11月10日	151.43
11月13日	151.71	11月14日	151.77	11月15日	150.66	11月16日	151.34	11月17日	150.76
11月20日	149.95	11月21日	148.18	11月22日	148.35	11月23日	-	11月24日	149.63



(3) タイバーツ-円為替相場(当公表仲値)

(単位: 1バーツ当たりの日本円)

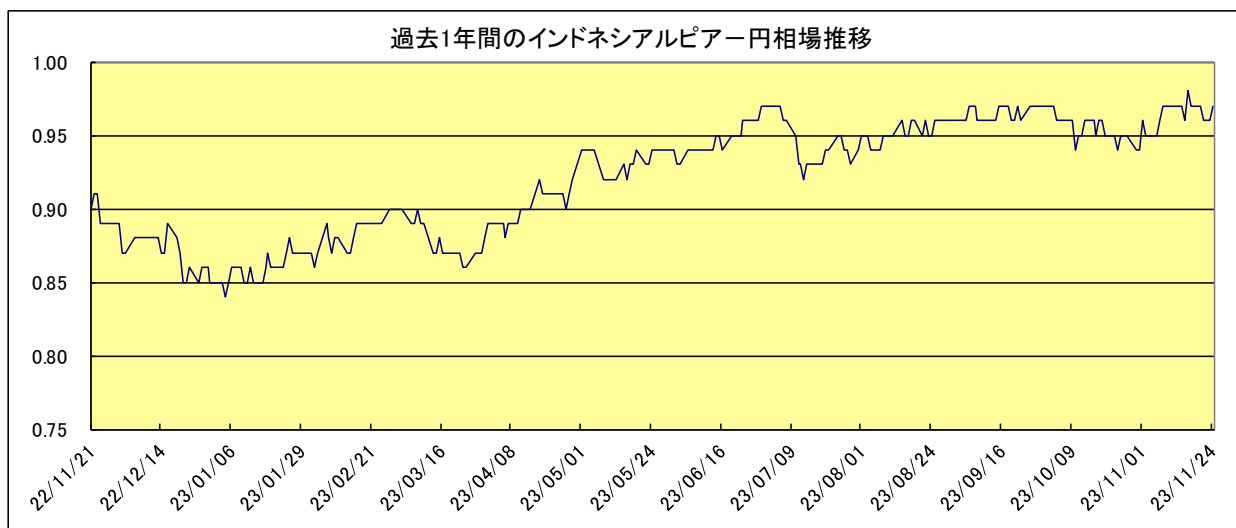
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
10月23日	4.0900	10月24日	4.1300	10月25日	4.1600	10月26日	4.1400	10月27日	4.1500
10月30日	4.1500	10月31日	4.1600	11月1日	4.1800	11月2日	4.1800	11月3日	-
11月6日	4.2200	11月7日	4.2300	11月8日	4.2500	11月9日	4.2500	11月10日	4.2400
11月13日	4.2200	11月14日	4.2200	11月15日	4.2500	11月16日	4.2500	11月17日	4.2900
11月20日	4.2700	11月21日	4.2300	11月22日	4.2200	11月23日	-	11月24日	4.2400



(4) インドネシアルピア-円為替相場(参考値)

(単位: 100ルピア当たりの日本円)

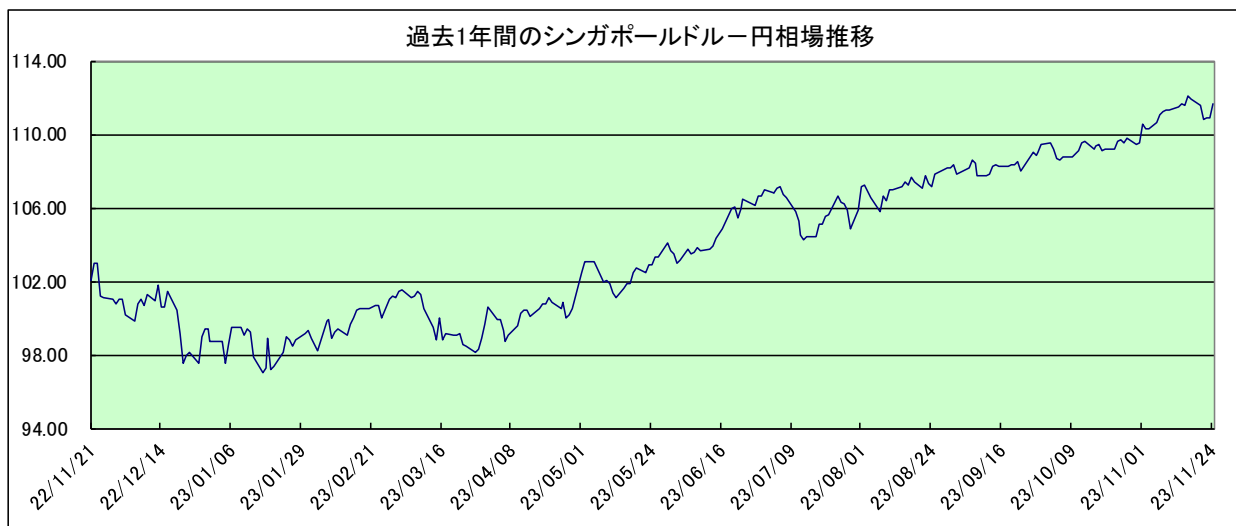
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
10月23日	0.9500	10月24日	0.9400	10月25日	0.9500	10月26日	0.9500	10月27日	0.9500
10月30日	0.9400	10月31日	0.9400	11月1日	0.9600	11月2日	0.9500	11月3日	-
11月6日	0.9500	11月7日	0.9600	11月8日	0.9700	11月9日	0.9700	11月10日	0.9700
11月13日	0.9700	11月14日	0.9700	11月15日	0.9600	11月16日	0.9800	11月17日	0.9700
11月20日	0.9700	11月21日	0.9600	11月22日	0.9600	11月23日	-	11月24日	0.9700



(5) シンガポールドル-円為替相場(当行公表仲値)

(単位:1ドル当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
10月23日	109.1700	10月24日	109.5800	10月25日	109.7200	10月26日	109.5100	10月27日	109.7700
10月30日	109.4200	10月31日	109.5400	11月1日	110.5500	11月2日	110.3100	11月3日	-
11月6日	110.6300	11月7日	111.0600	11月8日	111.2100	11月9日	111.3600	11月10日	111.3400
11月13日	111.5200	11月14日	111.6600	11月15日	111.6000	11月16日	112.0600	11月17日	111.9500
11月20日	111.5700	11月21日	110.8500	11月22日	110.8600	11月23日	-	11月24日	111.6500



(6) ベトナムドン-円為替相場(参考値)

(単位:1000ドン当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
10月23日	6.1000	10月24日	6.0800	10月25日	6.1000	10月26日	6.1100	10月27日	6.1000
10月30日	6.0900	10月31日	6.0800	11月1日	6.1600	11月2日	6.1100	11月3日	-
11月6日	6.0900	11月7日	6.1600	11月8日	6.1900	11月9日	6.1900	11月10日	6.2100
11月13日	6.2300	11月14日	6.2200	11月15日	6.1800	11月16日	6.2200	11月17日	6.2000
11月20日	6.1700	11月21日	6.1100	11月22日	6.1000	11月23日	-	11月24日	6.1600

